

# 駅からお散歩マップ

## おぎくぼ南エリア

大正末～昭和の別荘地散策

suginamuku ogikubo



- start 荻窪駅南口
- 1 明治天皇御小休所
- 2 西郊ロッヂング
- 3 読書の森公園
- 4 オーロラの石碑
- 5 大田黒公園
- 6 角川庭園
- 7 (仮称)荻外荘公園 (遊び場108番)
- 8 与謝野公園
- goal 荻窪駅南口

# 駅からお散歩 マップ おぎくほ南エリア

約2.5時間  
(3.4km)



## 緑豊かなエリアを歩いて季節感を味わうちいさな旅

大正末～昭和の初めにかけて善福寺川周辺の荻窪や南荻窪周辺には、  
医師・軍人・文化人の邸宅が多く建築され「東の鎌倉」と称される人気のエリアでした。

### 明治天皇荻窪御小休所

荻窪駅南口から2・3歩くと商店街を抜けたビルの裏手に「明治天皇荻窪御小休所」と書かれた石柱と堂々とした長屋門が見えてきます。この長屋門と隣接するお茶室は「下荻窪村の庄屋」中田家のもので明治16年埼玉県飯能市付近で行われた近衛師団の統監、また同年、小金井での観桜会の折りに明治天皇が小休所として利用され、昭和9年に文部省により史跡に指定されましたが、太平洋戦後指定は、解除されました。高層ビルと長屋門がつくるなんともいえない不思議な空間は、田中家が土地を売却する際に、この長屋門と小休所は残す事を条件としたことにより現在に至っています。



せいこう

### 西郊ロッジング

お問い合わせ:03-3391-0606

昭和のはじめ、全室洋間の高級下宿として創業し、現在はレトロなアパートメントと割烹旅館として営業しています。国の登録有形文化財に指定されている建物は、昭和モダンの佇まいで80年近い時を刻んでいます。特に青銅のドーム屋根はこの建物を魅力的にしています。いろいろな雑誌などで紹介されているので写真で見た方は多いと思いますが、実物の持つ独特のオーラを感じてみてください。旅館は宿泊も可能とのことです。



### オーロラの碑

荻窪体育館の角に「オーロラ」と題したオブジェがあります。この場所には、昭和28年に杉並区立公民館ができ、教養講座や自主講座が開かれていました。こうした活動の中から昭和29年におこったビキニ環礁での水爆実験により被ばくした、第五福丸丸事件をきっかけに公民館を拠点にした主婦のみなさんが中心となりおこした原水爆禁止署名運動は、2000万を超える署名が集まり全国的な運動に発展していきました。昭和30年には、広島で原水爆禁止世界大会が開催され杉並は、世界的な原水爆禁止運動の発祥の地と言われています。



### 大田黒公園

お問い合わせ:03-3398-5814

大田黒公園は、音楽評論家 大田黒元雄氏の屋敷跡にある公園です。門を入り銀杏の大木の長い並木道を歩くと日本庭園に。自然の起伏を生かした回遊式の庭園は、一番奥の池に向かってなだらかに下って行きます。芝生の中央には松の大木があり、その周りにはナラやケヤキの大木にまじってカエテやモミジがあり秋には見事な紅葉を楽しませてくれます。園内にある赤いトンガリ屋根の洋館は、大田黒氏の仕事場で現在は記念館として内部が公開されています。



けんざさんぼう

### 角川庭園・幻戯山房すぎなみ詩歌館

お問い合わせ:03-6795-6855

2009年5月にオープンした角川庭園・幻戯山房すぎなみ詩歌館は、角川書店の創立者である角川源義氏の旧邸宅で遺族より2006年に杉並区へ寄贈されました。昭和30年ごろに建てられた近代数寄屋造りの邸宅で国の登録有形文化財に指定されています。庭園には、四季の草花や水琴窟があり俳人・国文学者としても有名な角川源義氏の多彩な側面がしのばれます。



### 与謝野公園

荻窪駅から南西方向半径600mの環八から約100m入ったこの場所はかつて与謝野寛(鉄幹)・晶子が晩年を過ごした旧居跡です。明治・大正・昭和にわたり近代詩歌に功績を残した歌人で、明治37年に詠んだ「君死にたまふことなかれ」は晶子の詩です。園内の入り口には門柱があり、当時の建物の間取りの一部を模した通路には歌碑が建立されて、時代背景を想像し往時を思い描いてみながらの散歩が楽しめます。



素敵なお店がいっぱい!  
探検してみよう  
荻窪南口仲通り商店街

